



2013年 ドリームごよみ

8月

高次脳機能障がい者活動センター 調布ドリーム

2013年8月11日発行



7月のご報告



第20回ドリームサロン「今後に役立つ！」との声が多数



(©主婦の友社)

●開催日 7月20日(土)

『日々コウジ中』『続・日々コウジ中』の著者 柴本礼さんをお迎えして、高次脳機能障害者の家族として体験されたこと、考えられたことなどをお話ししていただきました。

●第1部 柴本礼さん講演

当日のアンケートには、第1部の講演に関して「生活実感があふれたお話で、我が家と重なる部分が多く共感できた(当事者家族)」、「先生が当事者のご家族でいらっしゃるのだから分かり良い内容でした(福祉関係者)」などの声がありました。



●第2部 当事者発表および話し合い

第2部の当事者発表および話し合いの内容に関しては、「同じ仲間からの悩みや、明るさを感じ取ったと思いました」「障害と上手につきあい、理解し生活をしている様子が分かりました」「いろいろな課題(困難さ)があることがご本人の声で感じられ、当事者のことが少し分かりました」などの回答をいただきました。全体的には、「大変参考になりました。高次脳機能障害とのかかわりを深めていきたい(福祉関係)」「高次脳機能障害をもっと世の中に知らしめるにはどうすればよいか真剣に対策を考えるべきである(一般)」「柴本さんの講演は大変為になりました。又、頑張ろうと思いました(当事者)」「良かったです。先生の話が今後役に立つ(当事者)」などの感想が寄せられました。



参加者 70名(트레이ニー 23名。家族 15名。お客様 22名。ボランティア・職員 10名)

また当日初めて参加された来場者の方から、「トレイニーの体験談で『ドリームに入ってから、明日という日を楽しみにするようになった』という言葉にとっても勇気づけられました。主人も『次の日が来るのが楽しみなった』と思ってくれるよう、家族でサポートしていきたいと心から思いました。」という趣旨のメールをいただきました。

ドリームサロンは、出来るだけトレイニーたちの手で運営することが基本となっています。反省会では、役割を全うした満足感が伝わってくる言葉が聞けました。

*初めての司会を受けて家で練習したが、漢字が読むのが嫌で緊張した。【ゆうくん/トレイニー】

*活動紹介は次回もやっても良い。(活動紹介の写真を新しいものに変え、ナレーションの文章を考え、当日のナレーターも引き受けるという一連の仕事を、職員のサポートの下一人でこなしました。)【かつちゃん/トレイニー】

*アンケート回収係として一生懸命声を出した。【やすくん/トレイニー】



今月の当事者会

7月27日(土)1時~3時に当事者会を開催しました。

議題は①7月20日のドリームサロンでの柴本先生の講演を聞いて、当事者としてどんなことを感じたか、②今後、自分がやってみたいこと、③ドリームの理念・キャッチフレーズ、この3点について話し合いました。

3つ目の議題についてはちずさんから、ドリーム設立時に掲げた理念について話がありました。その理念とは「安心の場」「楽しい脳のリハビリ」「起業(自立)」でした。当事者会に参加したトレイニーをはじめ職員たちは、ちずさんの話にじっと耳を傾けていました。ドリームへの熱い想いを皆で共有しあったひと時でした。【ひとちゃん/職員】

夏休みボランティア体験

都立神代高校1年生は、“奉仕の時間”というカリキュラムがあります。夏休みはボランティア体験をするということが課題となっており、高校生ボランティア体験を受け入れる団体として調布ドリームも毎年協力しています。昨年度は3名の参加でしたが、今年の夏は一変。7月23日から8月下旬まで、実に26名の生徒が(各自、2日か3日間)体験に訪れることになりました。高次脳機能障害を若い世代の人たちに知ってもらう良い機会ととらえて、トレイニーと積極的にコミュニケーションをとって理解を深めるように指導しています。



暑い中、夢市の店頭で立って元気にお客様を呼び込んでくれました

職員紹介

達成感を得る日々です【外村晶子さん(とのちゃん)】

私は元小学校の教師をしていました。知的障害、言語障害、発達障害の子供たちとの30年以上の思い出や手作り教材は、今でも大切にとってあります。縁あってここでは大人の方とお付き合いすることになりましたが、私の方が教えられたり笑わせられたりと、楽しい時間を過ごさせて戴いています。とりわけ一緒に課題をやり終えた時の達成感、共感を通して、自分のことのように嬉しく思います。

かくいう私の一番の興味は、「人」と言いたいところですが、実は「自然」です。誰もいない静かな山や森を土を踏みしめて歩いている時は、まさに至福の時なのです。そんな趣味があるからこそ、自然の一部で



ある人をそのままの姿で愛することができるのかもしれませんが。今後も共に楽しい時間を共有できるといいです。

のどかな雰囲気落ち着きます【中島一美さん(ひとちゃん)】

7月23日に入職しました中島一美(なかじま かずみ)と申します。

調布ドリームとご縁をいただき、初めて飛田給駅に降り立った日もとても暑かったのを覚えています。生まれ育った田舎を思い出させる、のどかなこの土地にすぐに親しみを感じました。

新米職員の私ですが、 트레이ニーさんや職員さんから助けてもらいながら日々奮闘しています。「高次脳機能障害とはどのような障害なの?」と聞かれた時に「なるほど。そういう障害なのね。そういえば知人にも思い当たる症状があるわ。」と言ってもらえるように、この障害のことを的確に伝え、理解してもらえるようになることが今一番の目標です。

調布ドリームのみみんなと一緒に精一杯頑張ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

ご報告

◆ご寄付◆ 毎月このコーナーでご報告していますように、西部地域センター物品募集箱はじめ、様々な品物をご寄附いただくことが多くなりました。7月は守屋さん、田宮さん、須田さん、道仙さん、コスモスさん友人Iさん地元のNさん、Tさん、その他匿名希望の方よりバッグやシャツ類、本、雑貨などをいただきました。おかげさまで「夢市」のおお客様の中にもリピーターになってくださる方がだんだん増えてきました。地元の皆様に支えられて 트레이ニーも日々頑張っています。今後ともよろしくお祈りします。

◆ご見学、ご利用開始など◆ 2日:Aさん三鷹市より通所開始。5日:Oさん(調布市)ボランティア開始。11日:世田谷区より当事者と奥さん、世田谷区ふらっと職員さんと来所。23日:神代高校ボランティア体験者受け入れ開始。25日:三鷹より当事者とお母さん。都センター職員2名、社協ドルチェ職員1名来所。27日:多摩市より当事者ご見学。

◆ご寄付よろしくお祈りします◆ 【ご寄付の振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」】

※通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。

またドリームごよみにお名前を掲載させて頂きますので、匿名ご希望の方は、その旨も通信欄にご記入をお願いします。

◆東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介◆

・東京都心身障害者福祉センター 電話 03-3200-0077

月~金曜日 9時~12時、13時~16時(祝日・年末年始を除く)

・とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>



今月の料理

『豚の生姜焼き』に挑戦しました!



献立: 豚の生姜焼き・春雨の中華サラダ・夏のコーンスープ・フルーツ白玉



おいしくいただきます。



包丁さばきも板につきました。

今月の「絵手紙」

落款は 트레이ニー自作の印です。難しいかと思いましたが、スタッフのサポートで思い思いのよい印が出来ました。【エイ子さん/コーチ】



8月の予定 (都合により変更もあります) ボランティア募集中

<生活訓練>

※調布ドリームは日曜・月曜はお休みです。

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日：10時～15時 10時：ラジオ体操		MT：ミーティングの略 SST：社会生活技能訓練		1 パソコン 料理 MT / 自主ゲーム	2 料理の買い物 卓球	3 料理教室 豚肉生姜焼き
4	5	6 詩を作ろう カラオケ	7 グッズメイク 音楽	8 パソコン 旅行 MT	9 料理 MT 卓球	10 絵手紙 料理 MT
11	12	13 料理 MT 運営委員会	14 料理 MT 運営委員会	15 パソコン 料理 MT	16 夏休み	17 夏休み
18	19	20 SST 認知リハ	21 グッズメイク 音楽	22 パソコン 旅行 MT	23 自主ゲーム 卓球	24 映画鑑賞 「サンダーパンツ」
25	26	27 ゲーム ジャズピアノ	28 編物 音楽	29 パソコン 旅行 MT	30 旅行 MT 卓球	31 絵を描こう 当事者会

<就労継続 B >

日	月	火★	水★	木★	金★	土★
★印は「夢市」開店。火曜～土曜日まで毎日開店です。 ただし6日午後と、3日、16日、17日はお休みをします。				1 PC/商品開発 DDクッキー製造	2 買物/施設外就労 卓球	3 料理 豚肉生姜焼き
4	5	6 詩を作ろう カラオケ	7 商品制作 SST	8 PC/商品開発 DDクッキー製造	9 施設外就労 卓球	10 絵手紙/商品用 夢市整備
11	12	13 料理 MT 運営委員会	14 商品制作 SST	15 PC/商品開発 料理 MT	16 夏休み	17 夏休み
18	19	20 夢市整備 認知リハ	21 商品制作 SST	22 PC/商品開発 DDクッキー製造	23 施設外就労 卓球	24 映画鑑賞 「サンダーパンツ」
25	26	27 ゲーム ジャズピアノ	28 商品制作 SST	29 PC/商品開発 旅行 MT	30 施設外就労 卓球	31 絵画/商品用 当事者会

調布ドリームご利用ガイド

- *活動日：週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *生活訓練プログラム：卓球、音楽、認知リハ、パソコン、グッズメイク、ゲーム、絵手紙、編物、SST、絵画、料理、カラオケ、ジャズピアノ & 映画鑑賞、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *就労継続 B 型プログラム：『夢市』（犬用クッキーや自主作品の製造販売とリサイクル品等の販売）、パソコン・絵手紙・絵画などにおいて商品の開発、施設外就労、映画上映、レクリエーション（卓球、カラオケ、ゲーム）、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *職員：兼務職員：施設長1名、サービス管理責任者1名
生活訓練：生活支援員2名、就労継続支援 B 型：職業指導員1名・生活支援員1名
- *リハビリ講師：15名。ボランティア：家族ボランティア・一般ボランティア数名。
- *定員：各10名。ご利用には障害福祉サービス受給者証が必要です。(お住まいの各区市の障害福祉課に申請)
- *障害者手帳がなくても高次脳機能障害の医師の診断書がとれる方、また介護保険の第2号被保険者(40～65才未満)の方もご利用いただけます。
- *利用料は障害者総合支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

編集後記 金魚がブームらしい。ため金とか、らんちゅうとか。改めて金魚図鑑を見てみると、たしかに愛嬌のある顔は目を引く。でも、すごいのは色と模様。赤とか黒とか、金色とか。金魚ってスタイリッシュだったんですね。(まさみ)

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

(〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分)

TEL/FAX: 042-444-3068

E-mail: info@chofudream.com

代表 吉岡千鶴子



調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています